

口腔機能の向上についての研究班

主任研究者：

日本大学歯学部教授

植田 耕一郎

現行の問題点

現行介護保険施行の流れ

認定調査結果



一次判定



介護認定審査会

二次判定

一次判定結果

主治医意見書

特記事項



非該当



該当

要支援・要介護1

要介護2~5



脳梗塞 (回復期・慢性期)

経管栄養から経口摂取
への移行時期

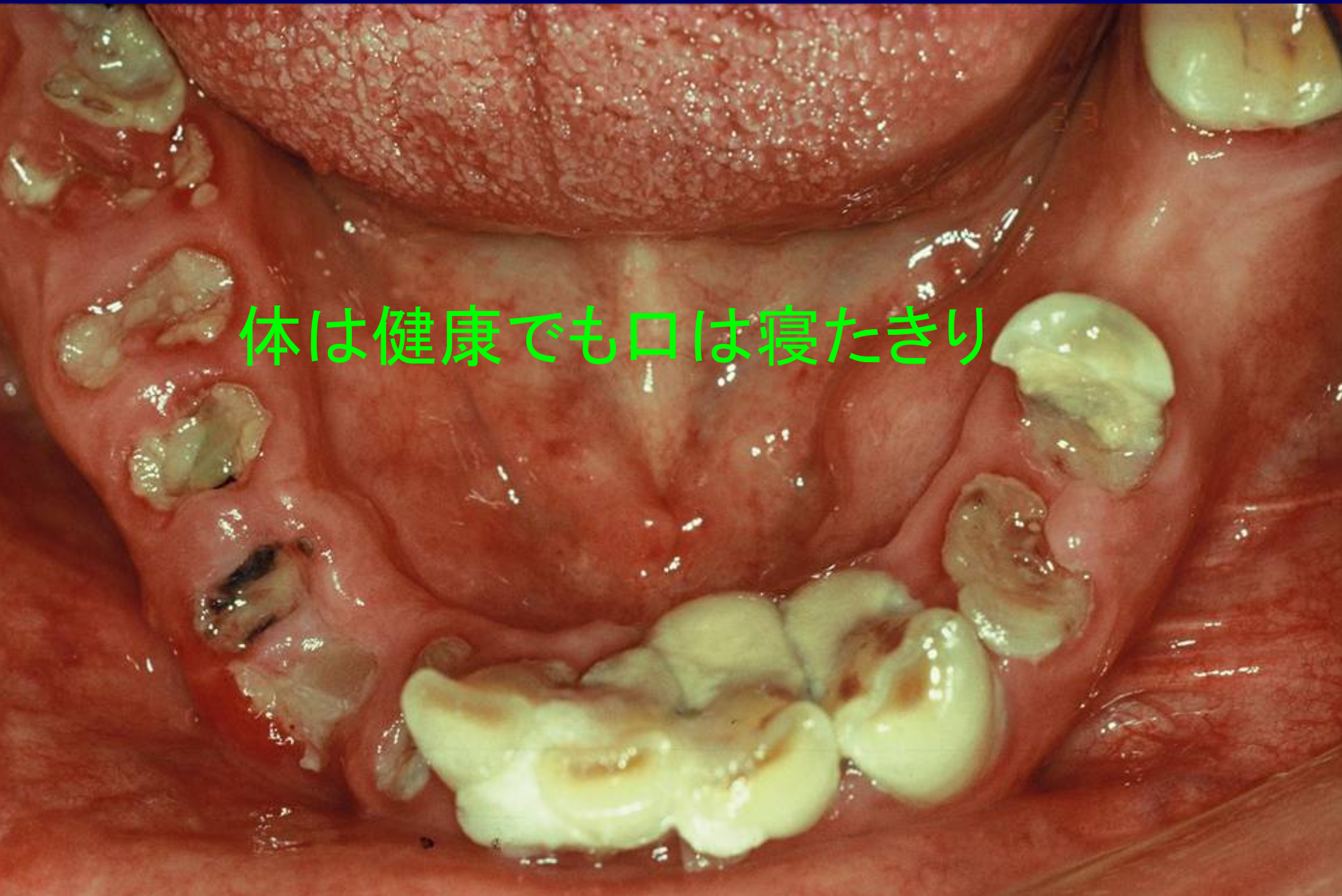


脳卒中発症3ヶ月



脳卒中発症6ヶ月（維持期）

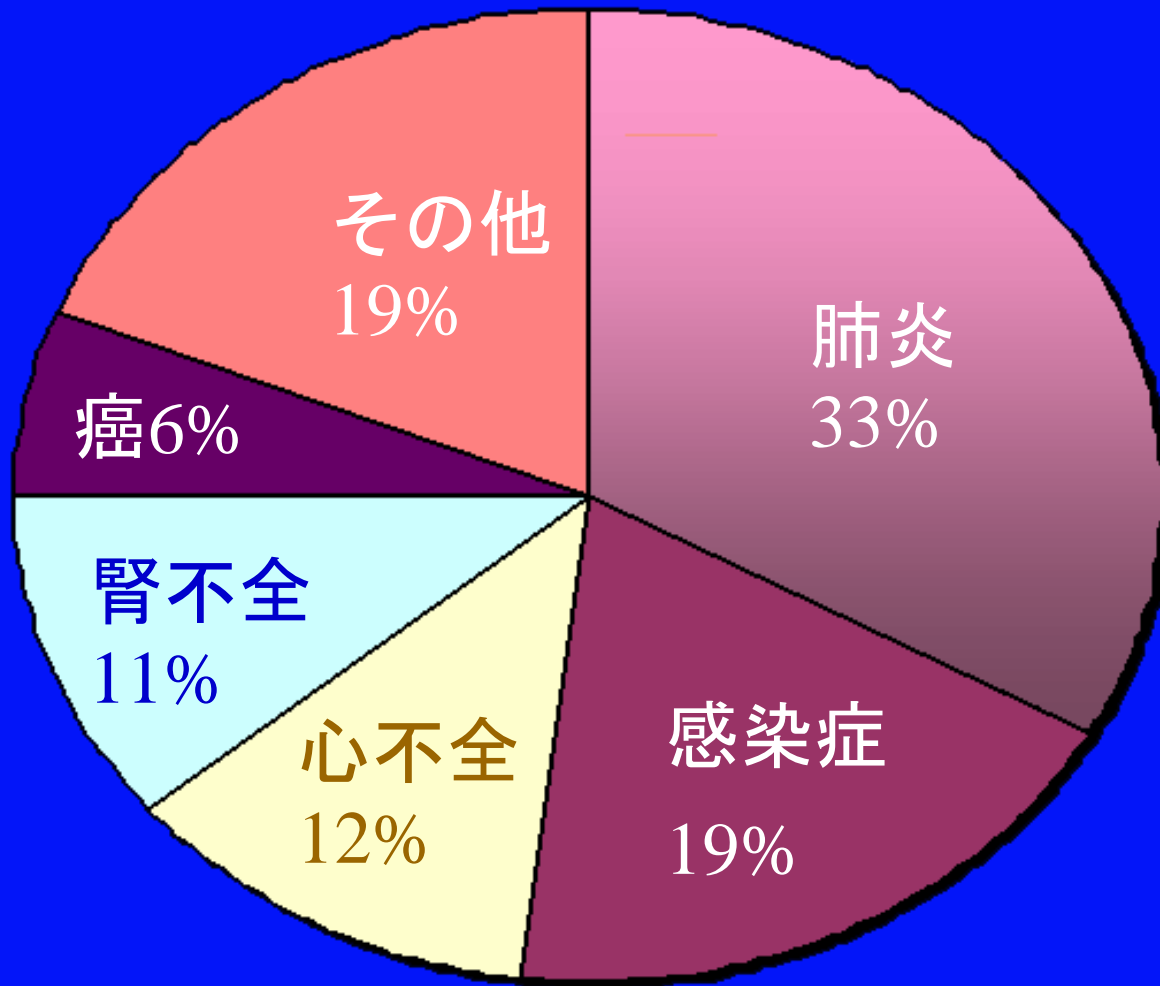
体は健康でも口は寝たきり



誤嚥性肺炎 aspiration pneumonia



要介護高齢者の直接的な死亡原因



摂食機能障害



古くて新しい問題

～1度だけの肺炎や1度だけの低栄養がきっかけで～

摂食機能障害 (摂食・嚥下障害)

↓

低栄養・脱水

←

気道感染
誤嚥性肺炎
インフルエンザ

↓

運動器の
機能低下
褥瘡

↘

楽しみの消失

旅行がしたい
孫と遊びたい

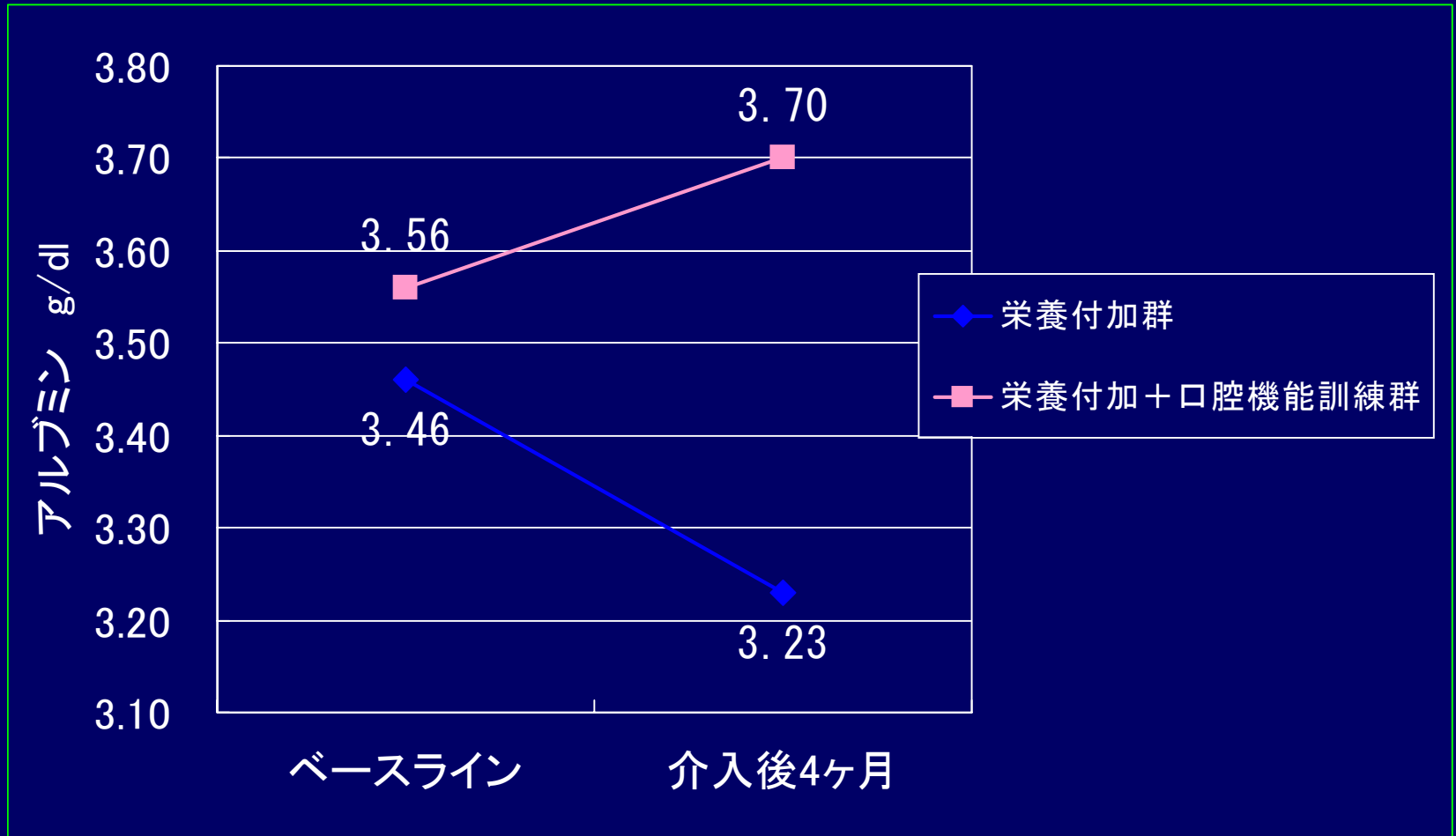
外食がしたい
買い物をしたい

ご近所と交流がしたい
仕事をしたい

口腔機能の向上支援の根拠

低栄養・脱水の予防

口腔機能訓練の栄養改善に対する効果



Yoshino A、 et.al、 Daily oral care and risk factors for pneumonia among elderly nursing home patients.JAMA 286、 2238-2236、 2001.

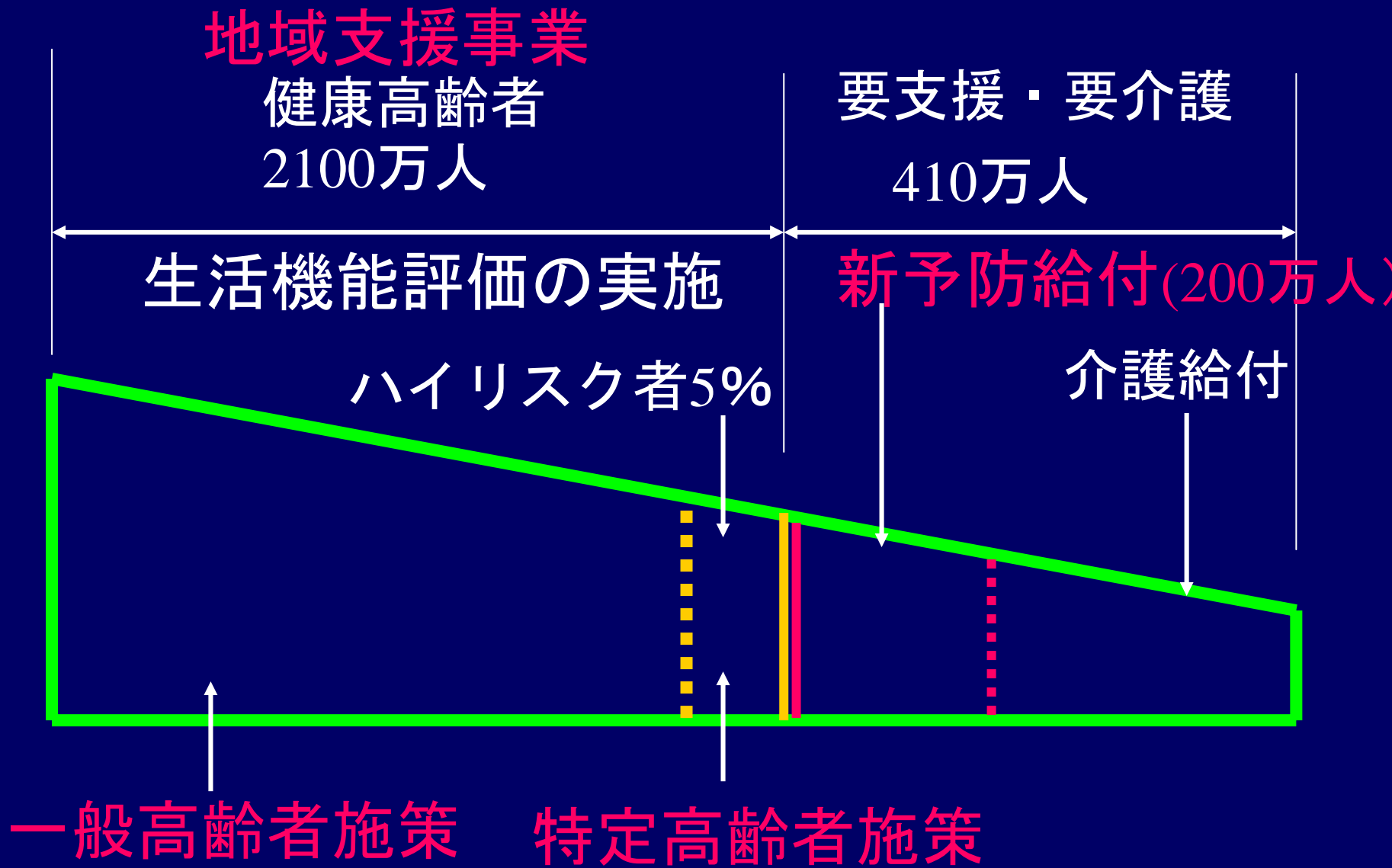
運動機能の維持・向上

口腔ケアの嚥下機能、運動機能、認知機能に対する効果

危険因子	非介入群			介入群		
	人数	介入前	30日後	人数	介入前	30日後
嚥下反射が惹起されるまでの時間 (秒)	20	10.7 (1.2)	10.2 (1.0)	20	9.0 (1.8)	4.2 (0.7) *
唾液中のサブスタンスP濃度 (pg/ml)	16	20.0 (2.2)	18.7 (1.9)	13	20.4 (4.8)	22.0 (4.1) **
ADLスコア	20	9.0 (1.1)	8.4 (1.0)	20	9.0 (1.3)	9.7 (1.4) **
MMSEスコア	10	14.8 (1.2)	15.7 (2.4)	10	14.3 (1.6)	15.5 (1.8)

口腔機能の向上支援の実施

地域支援事業と新予防給付



I. 一般高齢者施策

目 的

地域に在住する65歳以上のすべての高齢者を対象として、「食べること」を通じて生涯にわたって自己実現を目指すことを支援する。

あわせて高齢者が活動的に社会への参画が図られるような「地域づくり」を目指す。

口腔機能向上に関する普及啓発活動

1. 市町村による口腔機能の向上に関する推進委員会の設置
社会福祉協議会， 関係専門職団体， 老人クラブ， 民生委員等
2. 講演会等による健康教育
学術講演， 専門講師による講演会
パンフレットの作成， 配布
3. 相談窓口の設置
健診会場
市町村保健センター（口腔保健センター）
公民館 等に設置する
4. 市町村によるボランティア等の人材育成

平成17年度(第45回)
福寿大学講座日程(予定)

主催：社会福祉法人 江戸川区社会福祉協議会
 目的：熟年者が会おう喜びと学ぶ楽しさを通して、自らの知識を豊かにし、主体的な社会参加への自己啓発の場と機会を提供する
 対象：江戸川区在住60歳以上の方（既受講生は除く）
 定員：200名
 会場：江戸川区総合文化センター3階 研修室（入学式・懇談会はグリーンパレス5階孔雀）
 日程：下記の通り10科目の講義・クラス別懇談会・区内めぐり※演題は仮題・講師は現時点で

日	日 程	時間	内容	講師	会場
1	9月 6日(火)	10:00	入 学 式		会場：グリーンパレス5階孔雀
2	9月 13日(火)	10~12	江戸川区政	区経営企画部長 實方 健	研修室
3	9月 15日(木)	10~12	いきいき健康生活	神保消化器内科医院長 神保 勝一	研修室
4	9月 20日(火)	10~12	クラス別懇談会 A組・B組 ※各クラス1回ずつ		グリーンパレス5階孔雀
	9月 21日(水)	10~12	クラス別懇談会 C組・D組 ※各クラス1回ずつ		
5	9月 22日(木)	10~12	郷土史	区文化財保護審議会委員 山田 眞佐男	研修室
6	9月 27日(火)	9~15	A組	【区内めぐり】 ※各クラス1回ずつ	区内各所
	9月 28日(水)		B組		
	9月 29日(木)		C組		
	9月 30日(金)		D組		
7	10月 3日(月)	10~12	介護保険制度改革と権利擁護の仕組み	区介護保険課介護相談室長 高城 尚子	研修室
8	10月 11日(火)	10~12	ウォーキングの理論と実践	(社)日本ウォーキング協会指導部長 高部 郁夫	研修室
9	10月 14日(金)	10~12	介護予防と口の健康	日本大学歯学部教授 植田 耕一郎	研修室
10	10月 17日(月)	10~12	一緒にはつらつと歌いましょう	(社福)東京児童福祉協会理事長 塚本 紀子	研修室
11	10月 19日(水)	10~12	暮らしの中の消費者問題	消費生活コンサルタント 西本 光代	研修室
12	10月 24日(月)	10~12	食生活と健康管理	聖徳栄養短期大学教授 小野 恵津子	研修室
13	10月 26日(水)	10~12	火災や地震から命を守る	(財)市民防災研究所特別研究員 岡島 醇	研修室
14	11月 2日(水)	10:00	卒 業 式		研修室

講演会等による
普及啓発

ボランティアの育成



Ⅱ. 特定高齢者施策

目 的

要介護状態の発生予防を目的に、要介護状態に陥るおそれの高い者（特定高齢者）等を対象として、口腔機能の向上の介護予防に資する事業を主として集団で実施する。

生活機能評価

要介護認定非該当

関係機関からの連絡

訪問活動等による
実態把握

地域包括支援センター

介護予防ケアマネジメント
一次アセスメント→ケアプラン

市町村保健センター、公民館など

口腔機能向上支援事業の実施
二次アセスメント→実施→事後アセスメント

地域包括支援センター

効果の評価

生活機能評価 基本チェックリスト

全26問

そのうち「口腔機能の向上」に関する問診項目

- ・半年前に比べて固い物が食べにくくなりましたか。
→咀嚼機能評価
- ・お茶や汁等でむせることがありますか。
→嚥下機能評価
- ・口の渇きが気になりますか。
→肺炎リスク評価

健康高齢者対象

3問中3問該当者：1%未満

3問中2問該当者：3%程

3問中1問該当者：60%以上